

まちの将来を考える

2月28日、安平町の将来像や将来のテーマなどを町民同士で話し合う、あびら夢・未来100人町民フォーラムが追分公民館で開催され、およそ60名が参加。

フォーラムは、午前と午後の二部構成で進められ、午前中は、北海学園大学経営学部菅原浩信教授を招いて「まちの強みを活かした未来の創造」を演題とした基調講演が行われ、町が策定する総合計画を読み解きながら進めていく形で進められ、参加した町民は時折メモを取りながら話しに耳を傾けました。

午後からは、「みんなであびらの未来予想図を考えよう」をテーマに、11のグループに分かれてワークショップを実施。

各グループで安平町の強みを話し合い、その強みをもとに町の将来についてまとめ発表を行いました。「交通アクセスの良さを活かしたまちづくりを進めたら良い」、「子育て世代を応援できる町が良い」、「安平町に定住したいと

思えるようなまちづくり」など多様なアイデアが出され、発表者には多くの拍手が送られました。

最後は、各グループの発表を受けて菅原教授による講評。今回のフォーラムについて、「合併10周年という節目の年に安平町を考える良いきっかけとなったのではないかと話し、「安平町にしかない独自性というものを強く意識してまちづくりを進めていくと良いのではないかと」とまとめ、フォーラムの幕を閉じました。



第14回 安平町追分公民館ロビーコンサート



今年のデザインは合併10周年を祝福！

幻想的なアイスクャンドルの光に包まれた第14回安平町追分公民館ロビーコンサート。今年も多くの来場者が訪れ、光と音のコラボレーションを堪能しました。



綺麗な歌声を届けました♪



最後はみんなで合唱！
コンサートの素晴らしい締めとなりました♪